

観光ビジネスを
創造する
ツーリズム・リーダーの役割12月3日(日) 13時30分～
16時30分講演1 「DMO先進国、米国の観光地経営が
日本に示唆する観光地経営とリーダーシップ」セントラルフロリダ大学 ローゼン・ホスピタリ
ティ経営学部 テンユア付准教授 兼ディックポープ
観光研究所 上席研究員 博士

原 忠之 氏

略歴：日本興業銀行、外務省を経て、米国コーネル大学ホテル経営学部博士号を取得。米国観光ホスピタリティ経営分野で正規教員職、テンユア（研究者終身身分保障）を持つ唯一の日本人。一橋大学大学院商学研究科特任教授、京都大学経営管理大学院客員教授、広島大学特任教授等歴任、観光庁・長官アドバイザーボード、世界的DMO評価基準検討委員、観光統計調査委員、内閣府地方創生カレッジ委員、文化庁政策アドバイザー等兼任中。

講演2 「社会を切り開く観光サービスの展望」

公益財団法人日本交通公社 / 理事 山田 雄一氏



略歴：埼玉県生まれ。1993年ゼネコン入社。不動産開発実務およびIT企業のスタートアップを経て、1998年より財団法人日本交通公社（現：公益財団法人日本交通公社）。2009年に米国のセントラルフロリダ大学ホスピタリティ・マネジメント学部にて客員研究員。2014年に筑波大学にて博士号（社会学）を取得。その後、経済産業省のサービス政策部門にて調査企画官を2年拝命。現在は、公社での主席研究員／理事／部長／館長に加え、大学院にて客員教授。観光振興に関わる講演、講義、論文、著書多数。主たる研究テーマは観光地ブランディング。

立命館大阪梅田キャンパス
(対面) + オンライン同時開催

ACCESS MAP



参加費無料（事前予約制）

パネルディスカッション

パネリスト：原 忠之 氏（セントラルフロリダ大学）
山田 雄一 氏（公益財団法人日本交通公社）
大島 知典准教授（立命館大学経営管理研究科）

コーディネーター：石崎 祥之 教授（立命館大学経営学部）

■ 会場：60名

■ オンライン：300名

【お問い合わせ】立命館大学経営管理研究科事務局 OIC独立研究科事務室

✉ rbs-ras@st.ritsumei.ac.jp

お申込みはHPから

